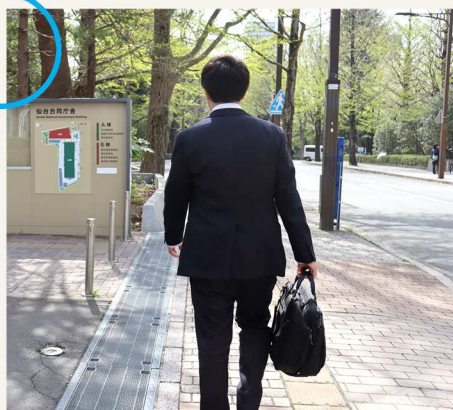


上司や先輩に相談しやすい

安心して働ける職場

国税専門官 平成28年採用
仙台国税局 調査査察部査察部門
齋藤 真之介



現在の仕事内容を教えてください。

私が所属している調査査察部門では、大口・悪質な脱税者に対して刑事責任を追及し、その一罰百戒の効果を通じて、適正かつ公平な課税の実現と申告納税制度の維持に資することを目的として仕事をしており、通称「マルサ」と呼ばれています。

査察調査は、脱税の情報収集に始まり、裁判所に対し搜索差押許可状の請求、許可状に基づいた事務所や居宅等の強制調査、証拠物件の差押え、質問調査等を経て、検察官へ告発するという流れで調査を進めていく仕事です。

やりがいや達成感をどんなときに感じますか。

出張の多い仕事ですが、動静監視などの長期にわたる内偵調査において、査察立件のための重要な証拠収集ができ、裁判官から強制調査の許可状の発付を受けたときに達成感を感じます。また、告発し起訴され新聞報道などされた際には、我々がやっている仕事の重要さなどを改めて感じ、やりがいを感じています。



印象に残っている仕事について教えてください。

様々な方法を駆使しても、なかなか嫌疑者等の所在地を掴めなかった事案で、動静監視や嫌疑者の身辺調査等において把握した内容を積み上げ、ある場所にいるのではないかといいた想定を行いました。その想定した場所を実際に確認した結果、嫌疑者が使用している車両が停車しており、所在地及び生活スタイルを掴むことができたときに、パズルのピースが気持ち良くはまったような感じがして印象に残っています。



Message

国税の仕事は専門性が高く、税法だけでなく様々な知識が必要となりますが、気軽に上司や先輩に質問等ができる雰囲気があるため、安心して働くことができます。また、査察だけでなく、やりがいのある仕事が多いので、自分自身を成長させたいと思う方は、是非、国税の職場を目指してください。